

「次回のSSSカップも、年内開催は厳しいかも…」

いるからでしょうね。でも、CSSは回を重ねるにつれて若い参加者にも「勝ちたい!」という気持ちが出てきて(笑)、会社にボウリング部を作っちゃった人もいるし、ハウスボールで200アップを連発するようなツワ者もいる。

—それはすごい!

扇 若い人の中では、サムレスでいかに回転をつけて投げることが流行っていたりもする。残念ながらまだ9割以上がハウスボウラーですが(苦笑)。

森友 はじめは嫌々参加しているように見えたある会社の若い女性が、帰るころにはとてもうれしそうにしている、聞くと「会社では怒鳴ってばかりいる上司が、笑顔で声援を送ってくれたんです」と(笑)。そんなこともありましたね。

扇 大会には毎回プロ協会が無償でプロを派遣してくれていますし、日本ボウリング場協会もボウリング普及のためにと多大な協力をして下さっている。ご存じの通り、去年の賀詞交歓会では場協会から森友(全卸連)に感謝状が贈られました。

JPBA★SSSカップはスポンサーファーストで

—昨秋には全卸連プレゼンツで「JPBA★SSSカップ」というプロの新設大会を開催されました。

扇 CSSカップと並行してプロの大会もやりたいと思って、以前から森友に相談していました。で、まずはどこかに的を絞ったほうが良いということでボウリング場を見渡すと、今はシニアの方がいちばん頑張っている、彼らを応援する大会にし

ようということで意見が一致したんです。そしたら去年の1月に、森友が「スポンサーを見つけたから」と(笑)。

森友 あるとき、ユニ・チャームの社長(高原豪久氏)に移動中の新幹線の中で「プロの大会をやりませんか?」と話をしたら、5分でOKが出たんです。そのあとどこかのパーティーの席で、30分もしないうちに副社長が飛んできて「われわれは何をしたらいいでしょうか?」と(笑)。

扇 トップダウンでいくと、本当に話が早い。もしボクが各社を回って広報担当を窓口の説明していたら、トップまで話が上がらないこともあったと思う。

森友 考えてみたら、全卸連のなかにも大きな会社がいっぱいあるわけです。そこに声をかけてみたら、プロの大会も開催できるんじゃないかと。

扇 お陰で大会を主催する金額はすぐに集まった。それから森友やユニ・チャームの社長とも相談して「このさい同業他社の壁を取っ払いましょう」と、全卸連加盟各社でシニアを応援する会社を集めようということになって、結果54もの協賛社が集まった。それでテレビ中継もつく大会にすることができたわけです。

森友 われわれの業界でいうと、昔、中山律子プロを花王フェザーチャンプのコマースに起用してボウリング界を盛り上げた実績もあるし、ゴム会社がボウリングのボールを作っていて、われわれがそれを取り扱ってたくさん売っていた時代もある。業界同士、本来親しい関係にあったんですよ(笑)。

扇 これまでボウリングのスポンサーはおカネを出すだけで、表彰式のとくにプレゼンターをやるぐらいでしたが、SSSカップではもっと表に出てきてもらって「一緒にこのボウリング大会を作っているんだ」という気持ちになってもらいたい、森友と相談してギャラリースタンドを作りました。メインのスポンサー4社はロビーに置いて、手を挙げてくれた30社は場内の食堂を半分に仕切って、そこにブースを作ってもらった。全卸連が扱う商品は、ボクらの生活になくはならないものばかりです。それを出場選手とお客さん全員にプレゼントしてもらった。

森友 メーカーさんには「元気なシニアを応援しよう」という大会のコンセプトに沿った商品の提供をお願いしたのですが、「たびだち」という線香を持ってきた会社があった(苦笑)。ブラックジョークが過ぎると思ったけど、意外にも若い人たちが喜んで持ち帰って、真っ先になくなっちゃった(笑)。

扇 みなさん両手に抱えきれないくらい商品を持ち帰って、プロを含めて多くの方がSNSに上げて紹介してくれていたの



▲4月20日、森友通商の社長室にて取材(次号後編につづく)

がうれしかったですね。

森友 全卸連としては少し前面に出ていって、問屋というのは製造業と小売業をつなぐ、重要な「ハブ」の役割をしているところなんだということ、大会を通じてアピールしたいという気持ちがありました。小売業や製造業で有名な会社の名前はすぐに出てくるけれど、メーカー以上に大きい問屋さんでも名前はすぐに出てこない。世間のイメージ的には時代劇の悪徳商人なんですよ(苦笑)。



▲JPBA★SSSカップでは男子決勝で齊藤祐哉(左)、琢哉による史上初の兄弟対決が実現し、兄・祐哉が優勝(19年11月22日、東京ポートボウル)

扇 ボクは初日に主だったプロを引き連れて、全メーカーの営業部員や広報の方に紹介して回りました。今をときめく絶対女王の姫路麗ですら、世間的には

まだまだ知名度が低いのがプロボウリング界の実情ですから。—ゲームのほうも盛り上がりました。

扇 B公認の2日間大会ということでゲーム数は少なかったですが、その分1Gに懸ける選手の集中度が増して、お客さんも見応えがあったと思います。結果的にスタートで出遅れた姫路や川添奨太が予選落ちした一方で、ボクが子供のころ一緒にチームを組んでいた齊藤正典の息子二人(祐哉&琢哉)が勝ち上がって、優勝決定戦でJPBA初の兄弟対決が実現したり、女子は寺下智香がものすごいボウリングを見せてくれた。大会後、スポンサーをはじめ多くの人たちから「よかった」という声をいただいたので、森友とは「今年もやろう」と去年のうちらから話していたのですが…。

森友 日程も決まって、スポンサーもメインのところからはOKをもらっていました。本来なら今ごろはさらに準備が進んでいるところなんです、今は「それどころじゃない」という会社ばかりですから。もしコロナ騒動が収束してやれるようになったら、短期間で追い込むことになりませんが、年内の開催は厳しいかもしれませんね。

(次号後編)

日本最大のボウリング用品専門店。ネットで注文、店舗で受取OK!



facebook



LINE LINE@

VEGA

東京プラザボウル
2019.08 GRAND OPEN
VEGA運営センター第7弾。板橋区へ…

ボウリング用品 プロショップ ベガ

ps-vega.com TEL: 047-409-8631

●八千代台店 千葉県八千代市八千代台東1-5-5 4F
●千葉中央店 千葉県千葉市中央区新宿2-1-5
●柏店 千葉県柏市十倉2-249-5
●旭ボウル店 千葉県旭市口904-1
●青戸店 東京都葛飾区青戸5-13-3

●品川店 東京都港区高輪4-10-30 品川PHボウリングセンター内
●加須店 埼玉県加須市下高柳1-16 ビバモール加須2番街
●板橋店 東京都板橋区板橋4丁目6-1 東京プラザボウル内
●武里店 埼玉県春日部市大場1143-2F ニューパルク武里内
●郡山店 福島県郡山市富久山町八山田土布池11-7

●静岡店 静岡市駿河区中吉田15-8 ボルシア静岡内
●水戸店 茨城県水戸市新原2-1-37水戸グランド内
●北九州店 福岡県北九州市八幡西区青山3-2-1 青山I-SLーン内
●曾根店 大阪府豊中市曾根東町3丁目3-22 ウイングビル4F
●伊東店 静岡県伊東市松原625